

問4. お住いの区や中筋地区で、悪いところ（課題）は何ですか。

※同じ年代では、重複する回答は記載を省略しました。

#### 中学生

- ・道が暗くて怖い
- ・コンビニ・店がない
- ・虫が多い
- ・水害が多い
- ・広い公園・遊ぶ所がない
- ・スポーツができる場所がない
- ・お金の使い道を考えてほしい
- ・ごみを燃やした煙で洗濯物に匂いがつく
- ・少し不便

#### 高校生

- ・良い所がない
- ・夜になると暗い
- ・スーパー・コンビニがない
- ・バスの本数が少ない
- ・交通手段が限られている
- ・蜂がとても多い
- ・猫や犬の糞が多い
- ・遊ぶ所が全くない
- ・便利なものがない
- ・何もない

#### 18歳～29歳

- ・子供が少ない
- ・子供の遊ぶ所がない
- ・若者が学校以外で交流する所がない
- ・若年者の就職先に限りがあり、地元に戻りにくい
- ・地域の人が干渉しすぎて、若者が住みにくい
- ・道が狭い
- ・交通の便が悪い
- ・店・コンビニがない
- ・災害対策
- ・行事が多い（時代に合わせて少なくするのもあってよい）
- ・一世代上の世代がおらず、自分が中筋で家庭を今後持つのが不安
- ・空家が増えていること

## 30代

- ・店、コンビニ・スーパー・ドラッグストアがない
- ・買い物不便
- ・交通が不便
- ・少子高齢化・人口
- ・子供が少ない
- ・若い人が少ない
- ・ネズミや虫が多い
- ・野良猫が多い
- ・イノシシやシカの害獣が多い
- ・水害が多い
- ・イベント、行事が多い
- ・日役が多い
- ・若い人へと引継ぎがなされていない
- ・道が狭い
- ・区費が高い
- ・公園や遊具を増やして欲しい
- ・アパート、分譲宅地がないと人口（子供）が増えない
- ・除雪の時間を早めて欲しい
- ・除雪が悪い
- ・湿地まつりはありますか
- ・ふるさとまつりの日程変更か廃止
- ・犬の鳴き声がうるさい
- ・バイク、車のスピード出しすぎ、うるさい
- ・中高生の自転車が2列や道の真ん中をフラフラ危ない
- ・行事が多く、役を持つ人の負担が大きくなっている
- ・草を燃やしている

## 40代

- ・店、スーパー、コンビニがない
- ・子供の遊ぶ場所が少ない
- ・遊具を備えた広場が欲しい
- ・人口減が心配
- ・高齢化
- ・若者が帰ってこない
- ・分譲地がつくれぬか
- ・若年層、子どもが増えない
- ・限界集落である

- ・交通の便が悪い
- ・公共交通機関の不便さ
- ・車が必要、ないと不便
- ・利便性が悪い
- ・街灯が少ない
- ・道が狭い
- ・水害、内水問題、災害が心配
- ・円山川の増水が心配
- ・避難する所がない
- ・虫が多い
- ・雪が多い
- ・農業の後継者がいない
- ・イベント・事業・行事が多い  
(家族で過ごす時間が少なく仕事に差し支える)
- ・行事に伴う慰労会が多い
- ・会議が多い
- ・体育祭・文化祭をなくして欲しい
- ・ボランティアの範囲を超えている
- ・時代に合わせ削減すべき
- ・村行事（集金日、日役、祭りなど）に参加しない
- ・さみしい
- ・高齢になった時の買い物が困る
- ・年配の方でも元気なら、もっと地区の役や活動をしてほしい
- ・働く世代、子育て世代はぎりぎりなのに、地域の行事に引っ張られる。

行事あるたびにあっちこちで喧嘩が始まる。容量悪い方は、かわいそうな状況になる

- ・人の集まる所がないと人も増えない
- ・学校が遠い
- ・家庭を持って中筋に帰ってこない
- ・昔ながらの決まりに縛られているところがある
- ・行事をちゃんと分かっている人がいない。
- ・ATMがない
- ・老人のうわさ話の好きさかげん
- ・車がないと生活に不便
- ・街中へ行く2車線が危険
- ・区費が高い
- ・新しい役や行事が増えすぎて大変
- ・空家対策
- ・バス停がない
- ・高齢化が進み、行事等の担い手が少ない
- ・村行事（集金日、日役、祭りなど）に参加しない、役員さんが一軒、一軒回らないといけないのは大変すぎる
- ・特に今年の文化祭は例年と違って主旨を変えられたようでとても残念です
- ・運動会に非協力的

- ・交通の便、コバスを市街から離れたところにも回数を増やして走らせてほしい、車に乗れない方が動きやすくなるのではないのでしょうか
- ・付き合いが薄く、ご近所の様子も分からない
- ・PTA、地区、コミュニティと役員をする人が偏っている
- ・時代に合わせて削減できる事（活動、事業）は削除すべき
- ・意外と出費が多い

## 50代

- ・少子高齢化
- ・地域や村として成り立たない
- ・交通の便が悪い
- ・マイカーが必要になり、高齢者には不便
- ・交通が不便で、高齢者の免許返納ができない
- ・コンビニ、店がない
- ・買い物が不便
- ・付き合いが多い
- ・行事が多い
- ・コミュニティ関連事業（会議）が多すぎる
- ・日役が多い
- ・道が狭い
- ・周りに何も無い
- ・田舎なところ
- ・休耕地増加
- ・悪口を言う
- ・人間が悪い
- ・干渉しすぎる
- ・考えが古い
- ・隣近所のこと分からない  
(プライバシー、個人情報だという)
- ・水害問題
- ・区費を納入する人、しない人があり、不平等
- ・中筋地域固有の特産物がない
- ・犬の糞を庭先にさせる人がいる
- ・放置されている土地、家屋が目立ってきた
- ・空家が多く予想される
- ・良くも悪くも何も出てこない所
- ・後継者が不足している
- ・茶店が2件あるだけで店がなさすぎる
- ・人の流れ、集う所があればと思います
- ・高齢になって一人になって住めるのか不安（買い物、病院、日役など）

- ・非協力的
- ・働く場所が少ない
- ・周りの隣保や地域との付き合い
- ・アパートと同じような環境
- ・地域の行事や昔からの規則や定期的に行いが常時あり、
- ・近所との交わりが密にあるところ（参加できない）
- ・若い方が意見を発言すると年配の方が否定をする
- ・徒歩や自転車で移動すると好奇の目で見られる  
（自動車に乗らなくても不自由なく暮らしたい）

## 60代

- ・人口減少
- ・少子高齢化
- ・核家族化
- ・限界集落化が進んでいる
- ・諸活動の維持が困難となりつつある
- ・活気がない
- ・店がない
- ・遊ぶ所がない
- ・宅地がないので住宅が増えず若い世帯が増えない
- ・他地区からの導入が少ない（人・産業）
- ・アパートの受け入れなど開放的に
- ・近所付き合いが希薄
- ・行事に参加しない
- ・自らの意思による参加が少ない
- ・無関心
- ・事業、行事が多い
- ・人任せの傾向がある
- ・道路が狭い
- ・主要道路が産業化している
- ・日役がある
- ・除雪が悪い
- ・不便
- ・交通網の整備
- ・バスの本数が少ない
- ・車の移動しかない
- ・人のうわさ
- ・悪口を言われる
- ・田畑でゴミを燃やす人がいて迷惑
- ・堤防

- ・自然災害に弱い
  - ・各種組織、団体が多いのか、日役出役が多い
  - ・買い物できる店がないので、少々便利悪い
  - ・新川用水路を南部地区の排水路として使用している、南部地区の排水を直接円山川に行くべき
  - ・コバスが地区内を走る等もっと充実したものにすれば、  
高齢者も障害者も生活し易いのではないだろうか
  - ・犬が吠えてうるさい
  - ・犬の糞を庭先にさせる人がいる
  - ・八社宮には（川の）水が十分にこない
  - ・中筋に一番がない（大師山の桜、ホタルの数など）
  - ・空家が増える
  - ・内水問題
  - ・水害対策
  - ・村の衰退に対し後ろ向き考え方が最も懸念される
  - ・空き家が増え、10年後20年後が心配、宅地を増やし若者を沢山受け入れる必要がある
  - ・移動スーパーが入ってもいいのではないか
  - ・コンビニがない
  - ・無駄な行事が多い
  - ・市のはずれ
  - ・人口が増えない
  - ・川が増水する毎に避難しなければならない
  - ・協調性が弱い
  - ・口うるさい
  - ・公共交通機関が少ない
  - ・水害対策（堤防補強等）
  - ・河川の排水対策（河川のショートカットバイパス工事等）
  - ・閉鎖的で、個々の積極性に欠けている、自分がやらなくて誰がやるくらいの人達が沢山育てほしい
  - ・隣近所の情報交換の場が少なくなった
  - ・農業の後継者、担い手がない、支援策もない、このままでは壊滅状態になる
  - ・独身者が多く、次世代を生み出す力が貧弱、このままでは村が消滅する
  - ・自己中心的な考えが強く、地区内でのまとまりがなく、地区行事への参加意欲に欠ける
  - ・自然を生かす活動が少ない
  - ・町から遠い
  - ・仕事の多様化で共通の話題が少なくなったように思います
  - ・豪雨となると内水が増水し、田畑作に被害が発生する、本年度は最高で低い作業場に内水が入りかけた、  
旧中郷樋門は台風や豪雨時に閉めるべきである
  - ・台風などでの堤防決壊の不安
  - ・高齢化で日役、各種団体などにおける役（村、隣保、寺等）の負担が大きくなる
  - ・中筋の上地区は円山川と出石川の両川に挟まれていて、大雨（台風、集中豪雨等）が  
降ると両川の水位に関心を持たないといけない、また堤防が決壊する心配がある
  - ・子どもや若い人が積極的に挨拶が出来ていない
  - ・個人情報流出しやすい
- （ファミリー意識が強く自他の区別がない、他人に対しての関心が強すぎて、プライバシーの侵害がある）

## 70代

- ・ 少子高齢化
- ・ 人口減少
- ・ 独身者が多い
- ・ 集落の活気が薄れつつある
- ・ 若者の定住が少ない
- ・ 若者層の減少で行き先き不安
- ・ 少子化で事業等が難しくなる
- ・ 30、40歳代の若いひとが地区内の行事に関心がない
- ・ 村の行事が多い
- ・ 若い年代の人たちは伝統がわずらわしいだけにうかがえる
- ・ 人間関係の難しさ
- ・ 心のゆとりが感じられない
- ・ 地区が三等分され団結力弱くなっている
- ・ 公共交通機関が少なく自動車がないと生活しにくい
- ・ 車に乗れなくなったら不便で困る
- ・ 買い物不便
- ・ バス停までが遠い
- ・ 道路形状が悪い、狭い
- ・ 川の整備が未完成
- ・ 小学生の通学路、天神橋から八社宮まで危険箇所あり
- ・ 堤防が低いと水害不安
- ・ 出石川と円山川に囲まれ降雨時には心配
- ・ 大雨の時、市谷川の流れるが不安、たまりを早く取り除いて
- ・ 内水による田畑の冠水、道路の冠水
- ・ 部落ごとの悪口がある
- ・ 口先だけ
- ・ 公共施設が欲しい
- ・ 何も無い
- ・ 生計できる特産品の生産、仕事がない
- ・ 自然や「農」が守り切れなくなっている
- ・ 鳥獣害被害が多い
- ・ 山ヒル対策
- ・ 中郷～市谷への堤防が出来たが逆に市谷川外からの内水で、沿いの家が従来より多く浸水（床下、上）し、今後の重要課題である
- ・ 中郷、下加陽、沖加陽の水害対策
- ・ 堤外を荒地にしないで、早く整備してほしい
- ・ 経済的に産業がない
- ・ 日役が多すぎる
- ・ 排水処理をもっと考える
- ・ 運動場の計画

- ・買い物が徒歩では無理、車がない人は行けない
- ・連携意識が有るのか？
- ・近くに店がないので不便
- ・交通の便が悪い
- ・バスの回数が少なく、高齢者は病院通いに困る
- ・村社会から町の社会（暮らし）への変革の間で、近所、人へのかかわり合いすぎる事かな？
- ・行事参加への積極性が小
- ・各所にゴミ、ビニール類、農道に泥土が落ち通行に困ります、みんなの道路です
- ・鼻をつく臭いの煙で胸痛くなる、特にビニール類の野焼きを禁止してほしい
- ・時の流れで家が存続できず空き家ができる
- ・買い物が不便

今は車を運転しているが乗れなくなった時困る

バス停も土手の上にあり不便

- ・鹿が多い
- ・中筋の伝統が具体的に継続されない
- ・内水の問題、加陽地区だけでは解決できる事ではなく、中筋全体で議論をしてほしい。  
(例えば、いつまでも通常ガラりん川は現在農業排水路であるが、県の河川とするように運動するとか。)
- ・子供が減ってきている、この先人口も大幅に減少し、地域の力が弱まっていくこと
- ・加陽はすぐ水がついてハウスや畑の作物が大被害を受けて困っています、排水ポンプがつけてほしいです
- ・団結して何か思いついて、何でもやろうという人が少ない、個人が良ければいいと…
- ・堤防をもう少し高くしてほしい
- ・日常生活品を購入するところがない
- ・区では空き家対策をしてほしい
- ・中筋地区では、新川のガードレールを設置してほしい
- ・蓼川大橋が出来て便利ですが、ごみを捨てる人があるので困る、

橋下はペットやいろいろ捨てる人があるので、クリーン作戦で小さめのごみは片づけられるけど、大きいごみは困ります

- ・若い世代が都会に出て高齢化しているため、もう少しづつ良いところをアピール出来たらいいと思う
- ・年代の差もありますが、その差を超えて話し合える地区を目指したい
- ・公共交通機関が少なく、自動車がないと生活しにくい
- ・中筋は堤防が低いので、今後水害についてとても不安である、また加陽地区は安心して住みにくい（防災）

## 80歳以上

- ・交通が不便
- ・バスの回数が少なく高い
- ・買い物をする大きな場所がない
- ・買い物不便
- ・噂に花を咲かせる
- ・大師山の草刈り、文化祭の演芸
- ・大多数の反対にもかかわらず強行は良くない 即やめるべき
- ・個々の分断が激しいように思う

・年齢差関係なく部落の一員として互いになじみたい

無視されるのはさみしい

- ・他地区との交流が乏しい
- ・自己中心的思考が強い
- ・地区での交流の場所がほとんどない
- ・老人が出会う場所がない
- ・封建的
- ・新川にゴミを捨てる
- ・行事が多い
- ・大雨で樋門が閉まると田畑が浸水する
- ・下加陽は水害の起こりやすい土地
- ・谷水が土石流となって迫ってくる
- ・円山川増水で内水が床上浸水する恐れあり
- ・内水排水機設置要
- ・発展性がない
- ・動物が多い
- ・空家が増えること
- ・商工業の発展が少なく暮らしにくい
- ・大規模に農業の発展に力を注ぐ工夫が必要
- ・空き家が増えること
- ・自己中心的思考が強い、助け合う、励まし合う、他人の立場になって考え行動するといった互助の心が薄い
- ・コバスがなく不便
- ・水害がある
- ・台風の時に地区内によく水がつく
- ・交通の便が悪い
- ・バスの回数が少なく、高齢者は通院が困難
- ・バス停までの距離がありすぎで大変である
- ・子供の人数が少ないのが気になる
- ・人の迷惑を考えないこと
- ・街灯がない（夜道が暗く危険だから）
- ・店がない（不便）
- ・人口が少ない
- ・ライバル意識
- ・家が離れた地区で出合いが少なく、高齢者は出合いがない
- ・文化活動が全くまとまらない
- ・老人が独居の場合、毎日の声掛けや清掃をしてまわることができるといういな
- ・田畑の荒れた方が目立ち、手の入れようがないため大変である
- ・便利が悪い